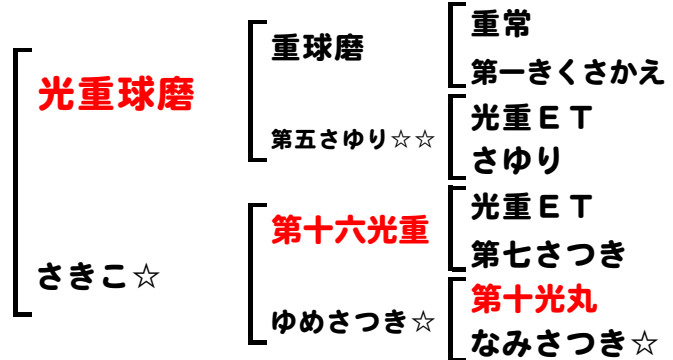


熊本県で開発した新技術

熊本県農業研究センター

2016

みつしげくまご 褐毛和種種雄牛「光重球磨五」の選抜



問 研究のねらいは？

答 熊本県で昔から多く飼われている褐毛和種について、その牛肉の生産性・品質向上を図るため、優秀な種雄牛を選抜しました。

問 本牛の特徴は？

答 ばらの厚さの成績が歴代ナンバーワン！ 質も量も抜群の能力。極めて優れた成績を持つ種雄牛であり、希少系統である重波系「光重球磨」の後継牛です。

【現場後代検定成績】

(単位: kg, cm², cm)

頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMSNo.	肉質等級(3・4等級率)
去勢 12 頭	25.5	496.9	54.7	8.5	3.4	72.9	4.08	83.3% (13/14)
雌 3 頭	25.0	487.7	57.3	8.5	3.8	73.0	3.33	66.7% (1/1)

【産子の枝肉】



性別	去勢
枝重	537kg
ロース	54cm ²
バラ厚	9.4cm
BMSNo.	6
等級	A-4

形質	程度	-1	0	1	2	3	4	程度	SBV
枝肉重量	小さい							大きい	1.91
ロース芯面積	小さい							大きい	2.23
バラの厚さ	薄い							厚い	3.19
皮下脂肪	厚い							薄い	0.61
脂肪交雑	少ない							多い	2.07

標準化育種価 (SBV) とは？

育種価(遺伝的能力)を明確化した数値
1を超えるとその特徴を持つといえる